



東京都

東京開業ワンストップセンター（TOSBEC）は、会社設立に必要な各種手続にワンストップで対応する相談窓口です。国と東京都が共同で運営し、赤坂のほか渋谷・丸の内にもサテライトセンターを設けています。

今回は、日本政府奨学金留学生として、東京大学・東京大学大学院で学び、大手医療機器メーカーのシスメックス株式会社の勤務を経て、韓国の特殊ブランド製品の輸出事業を発足した、キム・ドミトリー（Dmitry KIM）さんにお話を伺いました。

利用者

リレーインタビュー ……………



東京で韓国と日本をつなげる仕事したい

日本に来る前はドイツの小さなコンサルティング会社で働いていました。特に医療分野に興味があり、メディカル分野をはじめとしたさまざまなプロジェクトに従事していました。

日本に来ることにしたのは、日本のヘルスケア市場が世界第3位だからです。しかし、日本の医療市場は90%が国内市場です。ほとんどの企業は海外に進出せず、ほとんどが日本国内、つまり日本国内での販売のみで成立しています。私がコンサルティング会社で働いていたとき、ドイツから日本市場への参入を試みましたが、うまくいきませんでした。でも、とても大きな市場であることは知っていました。

はじめは生まれ育ったウズベキスタンか、故郷の韓国での開業を考えていました。ですが、東京の大学で学び、そのまま日本で就職しましたし、当時の友人の多くも東京で仕事をしていたという環境もありましたので、そのまま東京でビジネスを始めることにしました。

ただ、日本と韓国をつなげたいという思いが根幹にあり、それが今やっている仕事につながっています。

メディカル分野でのキャリアを捨てる大きな決断

東京大学大学院を卒業して、最初に就職したのは、大手医療機器メーカーのシスメックス株式会社でした。大学院でも医学系研究科・国際保健政策修士課程を修め、この分野でのキャリアを積んできたといえます。

ですが、医療分野は規制が多いため、参入障壁が非常に高いのが特徴です。登録商標をたくさん持っていて、お金もたくさんあって、人脈もなければいけません。そこまで莫大な資金をかけることはできなかったため、とても難しい決断でしたが、メディカル分野でのビジネスをあきらめ、今のビジネスを始めることにしました。韓国が自分のルーツということもありますし、ずっとやりたかったことだったんです。



フェアバイ合同会社

代表取締役 社長 キム・ドミトリー さん

プロフィール：

2015年、日本政府奨学金留学生として来日し、東京大学へ入学。東京大学大学院に進学、卒業後、大手医療機器メーカーのシスメックス株式会社へ入社。海外事業推進部へ配属され、アジア太平洋地域事業推進担当として販売促進事業に従事。

2023年に同社を退社後、アジア太平洋地域で培ったビジネス経験と人的ネットワークを基に、技術イノベーションを通じて韓国の特殊ブランド製品の輸出事業を発足。



TOSBECのサービスを受けるきっかけ

たまたまTOSBEC主催のセミナーに参加したんです。確か2年前、もしかしたら去年かもしれません。ちょうど会社設立を考えていた時期だったので、いくつか質問をさせていただきました。それでその後も、TOSBECに連絡を取るようになりました。

TOSBECのサービス内容が無料であることに驚き

会社設立時にTOSBECにサポートしてもらったことを友人に話すことがあるのですが、その手厚いサポートが無料で受けられるということを最初は信じてもらえませんでした。それくらい、TOSBECで提供されているサービスは役立つものでした。多くの専門家を擁して、ワンストップで、税制・人材採用・ビザなど、トータルに対応してくれるのは大変助かりましたし、実際の会社設立までのプロセスも整理されていて、非常に簡単でした。



私からのワンポイントアドバイス

TOSBECは開業にあたって、非常に力になってくれることを保証します。まずは一度でもいいから足を運んでみてください。多くのセミナーを開催していて、規模としては小さいので、気軽に質問もできる環境になっています。実際に、私もTOSBECのセミナーに参加したことがきっかけで、開業まで結びつけることができました。

相談体験会を随時開催しています。参加者募集中！ **誰でも無料でご利用いただけます！**

【東京開業ワンストップセンター】

住所：東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル 日本貿易振興機構（ジェトロ）本部7階

電話：03-3582-8352

FAX：03-5561-4123

URL：

<https://www.startup-support.metro.tokyo.lg.jp/onestop/jp/>